

おめでとう

県学校保健功労者に
藤原英世歯科所長が

第三十八回岩手県学校健康
教育研究大会で、藤原歯科所長

(村学校保健会理事・学校歯科
医) (五二) が村内小中学校の
歯科検診、巡回歯みがきなど指
導、歯の健康維持を意欲づける



藤原英世さん

など多年にわたり献身的に貢
献してきた功績で、県学校保健
功労者表彰に輝きました。
表彰式は、一月十六日、県
民会館で行われました。

県学校歯科保健表彰
堀内小が優秀校に！

第三十八回岩手県学校健康
教育研究大会で、堀内小学校
(箱石恵美子校長、生徒五十
人) が平成十二、十四年度県
学校歯科保健優良校表彰など
を受賞。その功績で、県学校
歯科保健表彰に輝きました。

表彰式は、一月十六日、県
民会館で行われました。

社会を明るくする運動
作文コンテストで表彰

第五十二回「社会を明るくす
る運動」作文コンテストで、普
代中学校三年の野崎詩乃さん
が県保護司会連合会長賞を。
堀内小学校四年の小中居茜



野崎詩乃さん



小中居茜さん

「普代の植物散歩」④

イチイ（1）（イチイ科）
大森 竹之助さん（七二）

久慈市在住
久慈市在住

普代の町を歩いて垣根、
庭園樹としてイチイが結構
目につく。堀内の浜斜面や
各家々の庭・垣根もそつだし、
村内の各集落にも手入れさ
れたイチイが多い。しかし、
若木が大半で大木が少ない
のは災害などの理由がかか
わっているに違いない。

イチイはイチイ科の深山
性針葉樹で雌雄別株、赤い
部分を仮種皮といい、甘味
があり食べられる。子ども
のころは食べられる。しかし「種
子には毒があるので食べる
な」と親から注意があった。

毒とは「アルカロイド」

のことである。筆者は以前
全国の市町村にアンケート
用紙を配り、「イチイを市町
村の木とした理由など」を
調べたことがある。その際北
海道大学の先生が「熊は先

天的記憶によるものか、イ
チイの実は食べない」とのこ
とを記事にしていた。そこ
が初冬のころシメ（冬鳥
として平野部に飛来する渡
り鳥）はイチイの実を上手
に割って食べ、殻を木の下
に落としているのを見た。

一体イチイの

実は何故動物に
有害で鳥類に無
害なのか疑問が
あり、北海道林
業試験場のイチ
イを研究してい
る先生に聞いた
ところ「鳥にはア
ルカロイドを分
解する特別な酵
素がある」との
ことであった。



(写真：大森さん 提供)

村妙相寺

『新春のつどい』は、一月
十八日、デイサービスセンター
（野崎貞信施設長）主催で、
特別養護老人ホームうねとり
荘を会場に行われました。
つどいは、老人クラブ連合
会（野崎幸太郎会長）の会員
ら約百五十人が出席。伝統芸
能、鶴鳥神樂の「松迎」や
「恵比寿舞」、かすみ会（宮古
市）の方々による手踊りで、
楽しいひとときを過ごしていました。

四月から十二月までのデイ
サービスに休みなく通つた利
日役場村長室で行われました。



和村淑子さん

和村淑子さん
が再任に
人権擁護委員に

平成十五年一月一日付で人
権擁護委員に、中央区の和村
淑子さん（五五）が、再任さ
れました。

このころは食べ
た記憶がある。しかし「種
子には毒があるので食べる
な」と親から注意があつた。

毒とは「アルカロイド」
のことである。筆者は以前
全国の市町村にアンケート
用紙を配り、「イチイを市町
村の木とした理由など」を
調べたことがある。その際北
海道大学の先生が「熊は先

アララギ・ミズマツとともに
い、本州北部・北海道に自
生する。イチイの名の由來
はむかし文武の役人が束帶
正装の際、用いたシャクを作
るのに使われたことから
「位」という和名ができる。
櫟（イチイ）という字があ
てられたといわれる。